

アル・アクサ洪水第679日目：ポルトガルが行動を起こす中、イスラエルがガザ市侵攻のため兵力を集結させている

Palestine Chronicle1, 2025年8月14日、協浜義明訳 *脚注は訳注



イスラエルは残虐な虐殺をガザで行った。(Photo: social media, via QNN)

主要事項

*ポルトガル議会の左翼連合の代表はアル・ジャジーラに対し、政府はイスラエル船舶のポルトガル領海の通過を禁じるだろうと語り、政府がイスラエルに制裁を課すことを期待していると言った。

*イスラエルはガザ民間人に対して、空中からの攻撃と陸上での攻撃を続け、ガザ市を取り囲むように部隊を集結している。

*ガザのパレスチナ保健省によれば、2023年10月7日以降イスラエルの殺害されたパレスチナ人は61,776人、負傷者は154,906人となった。その多くは子どもと女性である。

最新情報

8月14日 11:55 pm (パレスチナ時間)

*アル・ジャジーラ：パレスチナ情報筋が今日伝えたところによると、イタマル・ベン・グヴィル国家安全保障大臣がガノット刑務所（以前はナフハ刑務所とリモン刑務所と呼ばれていた）の独房に収監されているマルワン・バルグーチ¹を訪れ、直接面と向かって脅迫したという。バルグーチの家族はアル・ジャジーラに対し、「脅迫したベン・グヴィルの指

¹¹ インティファダの指導者で、パレスチナ人民から強く信頼されている。

示でマルワンが独房内で処刑されるのではないだろうか」と言って、危惧を表明した。家族は「疲労と飢えてマルワンの容貌がすっかり変わっているのにショックを受けた」と言っている。

8月14日 10:15 pm

*イスラエル・メディア：人質家族会は、今日の日曜日には数十万人規模のストライキでイスラエルの経済活動が停止するだろうと宣言した。数十の市役所や数十万社の企業が停止し、人質返還と戦争終結合意の実現を求める大規模大衆デモが国中を揺るがすであろうと言った。

*チャンネル12：人質返還合意を求めるデモ隊がテルアビブ付近のアヤロン・ハイウェイを封鎖した。

*サラヤ・アル・クッズ旅団：イスラム聖戦運動の武装組織のアル・クッズ旅団は、昨日、アッザイトゥーン地区へ侵攻していたイスラエル軍車両2台を対装甲爆弾を使って破壊したと発表した。

*UNRWA：UNRWA 事務局長は、ガザへの UNRWA の支援物資搬入がもう5か月間もイスラエルによって阻止されていると述べた。エジプトとヨルダンの倉庫にはトラック6,000台分の UNRWA の食料、医薬品、衛生用品が備蓄されたままになっている。事務局長は、停戦と国連監視下の援助物資搬入を求めた。

8月14日 9:55 pm

*イスラム聖戦運動：スモトリッチ大臣の西岸地区とガザ回廊のイスラエル領への併合主張こそが、虐殺と難民キャンプ破壊が続いている理由だ。また、ネタニヤフ首相の「大イスラエル」発言は、交渉による合意を期待している人々の横面を叩くものだ。

*イスラエル軍：エヤル・ザミール参謀総長は、「もし必要ならば、再び、全力をあげてイラン攻撃する作戦がある」と言った。

8月14日 5:54 pm

*パレスチナ・クロニクル：イスラエルが人の命を救う物資のガザ搬入を阻止続ける中、100以上の国際団体がイスラエルの「援助の武器化」をやめるように求めている。

8月14日 5:48 pm

*アル・ジャジーラ：ガザ市民防衛団の報道官はアル・ジャジーラに対して、かろうじてガザに入ってくる援助物資はまったく僅かだと言った。最低でも1日に1,000台のトラックが必要だが、実際に入ってくるのは100台で、そのほとんどが商売人に送られ、市場のニーズを満たしていないと述べた。

*イスラエル・メディア：政治筋からの情報によれば、モサド長官がカタールの首相と会談し、人質返還のための包括的合意に向けた取り組みを協議した。モサド長官は仲介者のカタールの首相に、イスラエルのガザ占領計画は単なる心理的恫喝ではなく、真剣な計画であることをハマスに伝えるようにと、強く言ったと言われる。また、部分的合意はあり得ないとも言った。

8月14日 4:12 pm

*ハマス声明：イスラエルの占領犯罪に対する真の反撃は、現場での行動、民衆の抗議、及び可能な限りのあらゆる手段を使った抵抗を通じて行われる。我々は、西岸地区の町、村、難民キャンプのパレスチナ人に明日金曜日の怒りと支援の大規模行動に参加するように呼び掛ける。

*イエディオト・アハロノト：ホワイトハウス筋によれば、トランプ大統領は来月に予定されている英国訪問の前にイスラエル訪問するかもしれない。この訪問は、停戦とジェノサイド終結に向けた交渉の結果次第だと言われる。イスラエル当局は、予備的な計画はあるが、具体的詳細は決まっていないと述べている。

*アル・カッサム旅団：我々は、ガザ市のアッザイトゥーン地区南部の8番街で、イスラエル軍のメルカヴァ4戦車とD9軍用ブルドーザーを「ヤシン105」砲弾2発で攻撃した。

*ガザ保健省：この24時間で病院はパレスチナ人54人の遺体を受け入れ、831人の負傷者を治療した。2023年10月7日以降の死者数は61,776人、負傷者数は154,906人となった。

*ハマス声明：ベザレル・スモトリッチ財務大臣の入植地計画はラマッラーをベツレヘムから切り離し、エルサレムを孤立させることを狙った危険な措置である。これはイスラエル政府の過激主義的・植民地主義的性格を露呈するものである。我々はパレスチナのすべての勢力に対し、一致団結してイスラエル政府に対抗しようと呼びかける。

8月14日 2:23 pm

*パレスチナ・クロニクル：イスラエル・メディアによると、イスラエルはガザ市占領に10万人までの予備役動員する計画で、この作戦は2026年まで延長されるかもしれない。

8月14日 1:49 pm

*パレスチナ・クロニクル：イスラエル軍はガザ市アッザイトゥーン地区地への攻撃を激化し、3日間で数十人を殺害し、300戸の家屋を破壊した。

*パレスチナ・メディア：目撃者の報告によれば、イスラエル占領軍はガザ回廊中部のアル・ブレイジ難民キャンプの東部地区を砲撃した。死傷者や損壊についての当面の情報はない。

*パレスチナ囚人クラブ：国連事務総長のパレスチナ人囚人に対する性暴力に関する警告に対して、パレスチナ囚人クラブは警告や懸念表明だけでは不十分だと反応した。囚人クラブは、性暴力を含む犯罪の決定的な証拠となる証言——とりわけガザ出身囚人の証言——を例示して、国際システムがその役割を復活させる必要を強調した。囚人クラブは、拷問で有名な刑務所の一つであるスデ・テイマン収容所でイスラエル兵がガザ出身の囚人をレイプするのを映した流出ビデオ映像があることに言及した。証言にはそれと同じような犯罪も記録されている。ジェノサイド開始以降、76人の囚人または被拘禁者が殺害され、さらに数十人が強制的な行方不明者になっている。

8月14日 12:03 pm

*イスラエル・メディア：ベザレル・スモトリッチ財務大臣は、20年間も遅れたが、大規模入植地マアレ・アドゥミムとエルサレムを結ぶ計画の開始を発表した。彼は、西岸地区は神の約束によりイスラエル領であると宣言した。

*ガザ保健省：この24時間で、さらに4人が飢餓による栄養失調で死亡した。これで飢えて死亡した人は、子ども106人を含め239人となった。

*アル・ジャジーラ：欧州サッカー連盟 (UEFA) は、イタリアで行われたパリ・サンジェルマン対トットナム・ホットスパーの UEFA スーパーカップ試合前に、ガザで続く虐殺に関し、「子どもたちの殺害をやめよ、民間人の殺害をやめよ」と書いた横断幕を提示した。

*アンサールッラー軍事部門報道官：アンサールッラーは超音速弾道ミサイルをロッド空港に向けて発射し、「数百万人のシオニスト」が慌ててシェルターに駆け込み、空港の業務を中断させた。我々はガザ支援のためにミサイル発射を続ける。

*パレスチナ・メディア：病院筋の報告によると、今日明け方からのイスラエル軍の攻撃で11人のパレスチナ人が死亡した。

*アル・ジャジーラ：国際 NGO 100 団体の共同声明によると、イスラエルはガザ援助を阻止する新たな手続きを使って、数十件の援助物資配送要請を拒否した。先月だけでも少なくとも60件の要請を拒否した。

*パレスチナ・メディア：ナセル総合病院の報告によれば、ラファの北で援助物資を待っている人々への攻撃で、1人が死亡した。

*パレスチナ・メディア：バプティスト病院の報告では、今日明け方ガザ市のアッザイトゥーン地区の住宅へのイスラエル軍の爆撃で、8人のパレスチナ人が死亡した。

*マアリブ紙（イスラエル軍を引用）：軍の情報筋の話によると、イスラエルの政治指導部は軍に、現在の作戦スケジュールよりも迅速でもっと強力な行動を取ることを望んでいる。軍は、数日のうちに数千人の予備役兵の緊急招集命令を出す予定。

*イスラエル軍：イエメンから発射されたミサイルを迎撃した。

*チャンネル12：ベザレル・スモトリッチ財務大臣は西岸地区のマアレ・アドゥミム入植地近くに3,401戸の住宅建設を承認した。

8月14日 2:13 am

*アル・ジャジーラ：イスラエル軍は、ガザ市のアッザイトゥーン地区を砲撃、空爆、軍車両から銃撃をしている。

*カナダ外務省：ガザの破局的な人道危機は許し難く、もう黙ってはいられない。わが国はイスラエルに国際的人道法に基づく義務を守り、陸上からのガザへの援助物資搬入を促進するように求めた。

8月13日 11:44pm

＊アル・ジャジーラ：ポルトガル議会の左翼連合の代表はアル・ジャジーラに対して、ポルトガル政府はイスラエル船舶のポルトガル領海通過を許可しないと述べた。彼女は、ポルトガル政府が、罪のない人々への暴力を繰り返すイスラエルに制裁を課し、国際法廷へイスラエル訴追する動きに加わることを期待していると言った。

＊アル・カッサム旅団：旅団は、ハーン・ユーニス中部のアブ・ハミド交差点付近で、イスラエル軍戦車2台を「ヤシン105」砲弾2発と爆発装置を使って攻撃したと発表した。

＊パレスチナ・メディア：アッシーファ病院の院長は、ガザのどの病院にも怪我人や病人を治療する医薬品も医療機器もないと言った。彼は、感染すれば死または手足の切断を招くバクテリアの出現、弛緩性麻痺とそれに伴う死亡の増加、暑さ、水不足、衛生用品の不足による皮膚病の蔓延を警告した。